

2025年日本国際博覧会

ジュニアSDGsキャンプ

(協賛募集のご案内)

～小・中・高校生がSDGs・環境問題に主体的に取り組む場へ～



<(提供)鹿島建設㈱>



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 企画局持続可能性部

ジュニアSDGsキャンプ 概要



※ジュニアSDGsキャンプ実施拠点「サステナドーム」

<(提供)鹿島建設株>

ジュニアSDGsキャンプ

会場西側のサステナドームを拠点に、ESD、SDGs、気候変動等について、1時間程度の体験型プログラムを実施。プログラムのない時間帯にはSDGsや環境関係等の展示を行います。

(定員:40名 有効面積:約200m² 空調付き屋内)

- 実施日時 平日の10:00～18:00までの1時間程度
- 参加対象者 小学生～高校生
- 参加者数 40名/回 × 3回/日程度

万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」とSDGsに沿った、若者・子ども向けの以下の事業を実施予定。

1 会場内ツアー

- ・脱炭素や資源循環、建築など、テーマに沿って会場内に設定するコースを周り、解説する。(1時間程度)
- ・大学生を中心としたユースにコースを案内していただく。

2 体験型プログラム

- ・環境問題、SDGsについて、博覧会協会、企業、NPO、大学ゼミ等が制作した体験型プログラムを実施する。
- ・博覧会協会が実施するプログラムの一部は、国際交流要素のあるものとする予定。

(例 事前学習→海外の方と議論・意見交換→事後学習)

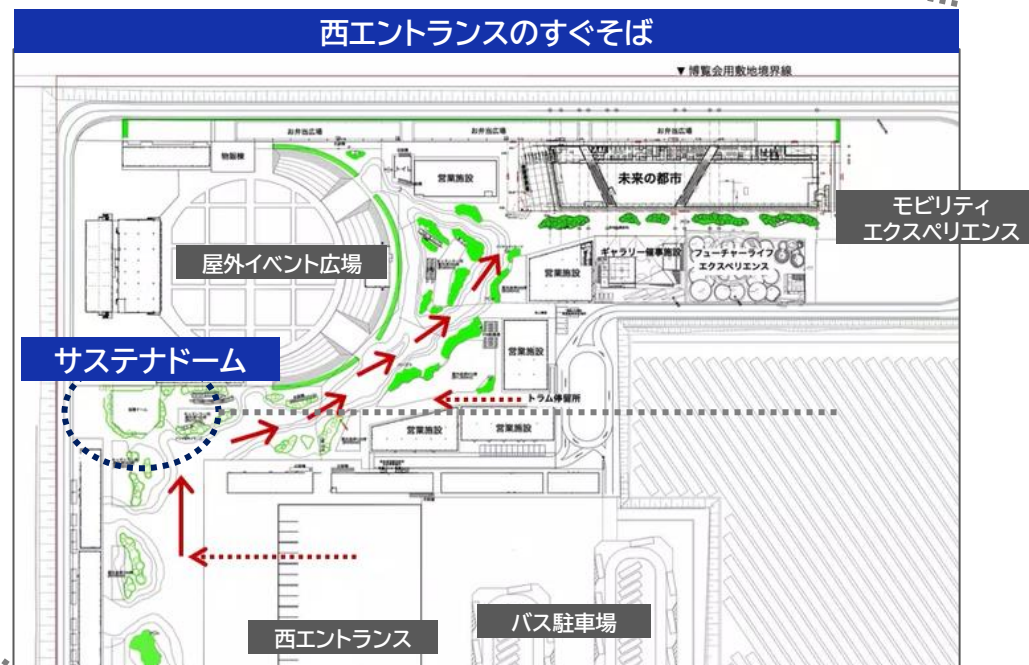
大阪・関西万博 サステナドームの位置

万博会場の西側(フューチャーライフゾーン)



ジュニアSDGsキャンプを実施するサステナドームは
バスが発着する西エントランスの近くに位置しています。
バスでの来場が多く想定される学生たちとコンタクトを取りやすい
立地です。

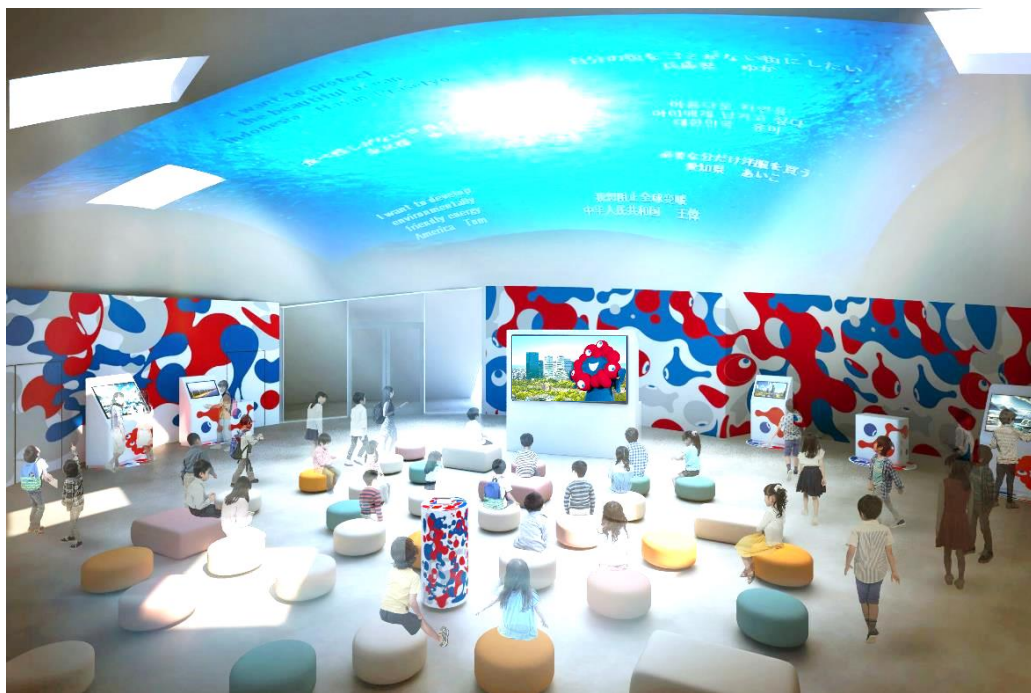
西エントランスのすぐそば



ジュニアSDGsキャンプとは

子どもたちが、SDGsや環境問題について自ら主体的に考え、国際交流や行動・態度変容につながるESD実践の場を目指しています

ジュニアSDGsキャンプ



※ 画像はイメージです。現在設計中であり今後変更になる可能性があります。

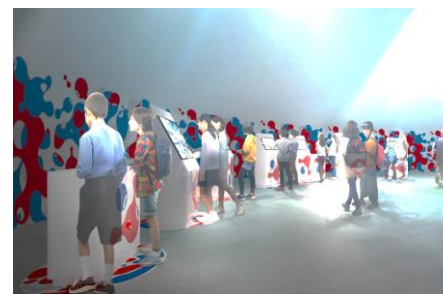
体験型プログラム

募集



「SDGs」「脱炭素」「資源循環」「自然環境」の4つのテーマを設定し、体験型プログラムの参加企業・団体を募ります。各テーマについての情報をインプットするだけでなく、課題を自分の生活の中から見つける。そこから解決策を考え、自身の日常の行動や意識の変容につながるきっかけになる機会の創出を目指します

会場内ツアー・パビリオンへの案内



万博会場内の各パビリオンでの、学生向け展示や、SDGs関連コンテンツへの誘導を行います



また、協賛者のPR・告知、学びにつながるコンテンツなどもタッチパネルで紹介する予定です

ジュニアSDGsキャンプ 体験型プログラム 協賛募集メニュー

ジュニアSDGsキャンプ 体験プログラム協賛

想定する
参加者

中小企業、スタートアップ、NGO・NPO法人
学生など幅広い企業・団体

※個人の参加は不可

企業・団体

※個人の参加は不可

目的

SDGsをテーマに掲げる万博として、次世代へその内容を最大限伝えるために、会期中、小学生～高校生に対して
脱炭素・資源循環・SDGs等のESD(Education for Sustainable Development:持続可能な開発のための教育)を
実践し、その意義を来場者へ訴求して行動変容へ繋げる。

参加
メニュー

体験プログラム

SDGs、環境問題に関する全国
・世界規模のコンテスト

学生参加
体験プログラム(※1)

体験プログラム
(60分×6回)

体験プログラム
(1日)

枠数

約300枠

約5枠

約20枠

約10枠

約10枠

収容人員

最大40名(プログラムの内容により変動)

期間

プログラム60分

10時～17時の間で
実施可能

プログラム60分

プログラム60分
×6回

10時～17時の間で
実施可能

その他

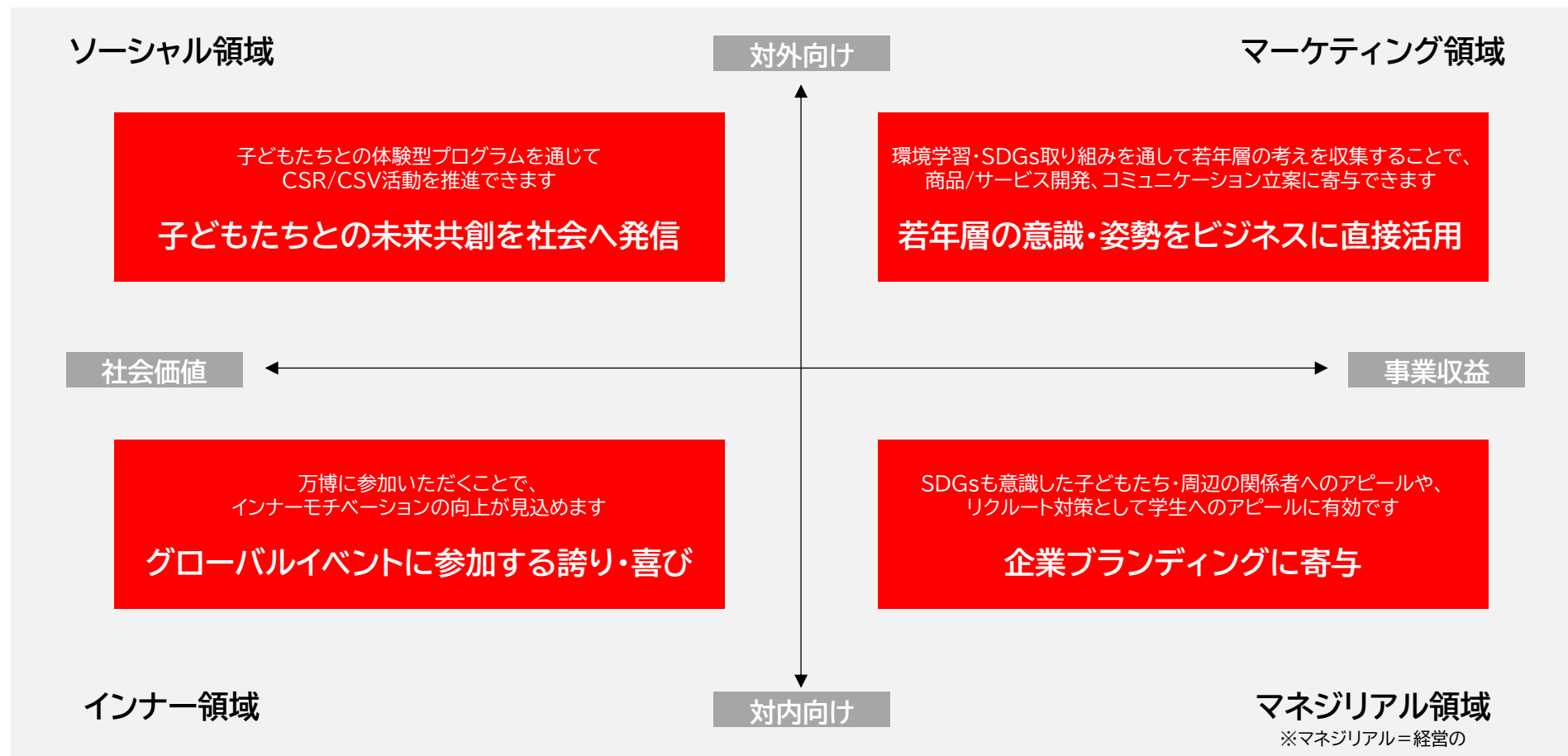
プログラム制作・実施に関する費用は協賛者負担
(※2)学校が認めるサークル・ゼミに所属する学生が制作・実施するプログラム

(※1)大学公認団体等が実施する体験プログラム(1時間)、
学生がSDGsに関して国際交流を行うもの(終日)など

プログラム制作・実施に関する費用は協賛者負担
協賛特典(資料掲載ディスクスペース、協賛者名称表示)
協賛内容によっては博覧会協会によるプログラム制作支
援を実施

協賛・参加によるメリット

大阪・関西万博へ参加することで、社内外への好イメージ・モチベーションアップに寄与します。



ジュニアSDGsキャンプ 体験型プログラム

通常時



～40名想定でのプログラム実施が可能▶

体験型プログラムイメージ



①モニター:
98インチモニターを設置
HDMIケーブル接続にて使用

②LAN:
来館者用の無線LANを設置予
定

③その他設備:
4名掛けのテーブル・デスク
各プログラム・ワークショップ等
で使用する文房具・ツールは各
自でご準備ください

※ 現在設計中であり今後変更になる可能性があります

例えば！

出前
授業

各企業・団体様で学校向け
に実施されている
出前授業をベースに環境
教育を実施。



例えば！

自由
課題

学生の夏休み自由課題に
対応する、SDGs関連の
研究・調査のタネを提供。



===お問い合わせ・お申し込み（連絡先）===

2025年日本国際博覧会協会 企画局 持続可能性部

担当:仲秋(なかあき)、爇場(あきば)

E-mail : NakaakiT@expo2025.or.jp , AkibaS@expo2025.or.jp

受付時間:月～金 9:00～17:00 ※年末年始除く(12/29-1/4)

※ジュニアSDGsキャンプ「協賛募集のご案内」に関するお問い合わせ窓口となっておりますので、
それ以外のお問い合わせにはお答えいたしかねます。

※「@expo2025.or.jp」からのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。

※メールでのお問い合わせに限らせていただきます。

※お問い合わせは受領後、内容確認のうえ5営業日以内に回答いたします。

内容によってはお時間を頂戴することがございますのでご了承ください。

